疾病の成り立ちと回復の促進【臨床薬理学】

担当教員	柴田 勝弥 酒井 良隆	所 属	平鹿総合病院 〃
対象学年/開講時期	第1学年/後期	単位数(時間数)	1単位(30時間)
履修の目的 薬物治療について学ぶ。			
授業の形式 主として講義形式である。			
成績評価の基準等 出席・テストを総合的に評価する。			

【教科書・参考図書】

番号	書 名	発行所
①	系統看護学講座 専門基礎分野5 疾病の成り立ちと回復の促進2 薬理学	医学書院

【授業計画】

授業回数	履修主題	履修内容	教科書	担当教員
第1回	薬理学を学ぶにあたって		①	
第2回	薬理学の基礎知識			
第3回				
第4回	抗感染症薬		①	
第5回	抗がん剤		①	
第6回	免疫治療薬		①	
第7回	抗アレルギー薬、抗炎症薬		①	
第8回	末梢での神経活動に作用する薬物		①	
第9回	中枢神経系に作用する薬物		①	
第10回	循環器系に作用する薬物		①	
第11回	呼吸器・消化器・ 生殖器系に作用する薬物		①	
第12回	物質代謝に作用する薬物、 皮膚科用薬、眼科用薬		①	
第13回	救急の際に使用される薬物、 漢方薬		①	
第14回	消毒薬、輸液剤、輸血剤		①	
第15回	看護業務に必要な薬の知識		①	
修 了 試 験				